

編集後記

本号は“環境”小特集として編集致しました。このように書くと、最初から環境を意識して企画したかのように思われるかもしれません、必ずしもそうではありません。確かに私の集めていました報文（半年前から業界誌の記事をリストアップ）は環境関連のものが多かったのは事実ですが、編集委員会において、佐野委員長から「編集者の顔が見えない」とのご指摘を受け“環境”小特集となつたのが本当の所です。これまで、専門的な技術論文の執筆を御願いして誌面を埋めていましたが、これではJCMAらしさを感じられる読者が少ないとのご指摘です。

巻頭言につきましては、最初から佐野委員長に御願いすることにしていました。新編集委員長の顔を読者に見て頂きたいとの理由からです。“環境”を小特集することが決ました後でしたので、どのような巻頭言を執筆されるか気掛かりでしたが、心中密かに思っていた通りの巻頭言となり、今後の機関誌を編集するうえでの新しい方針が明確に提示されたものと思います。新方針の骨子は

三つあります。

一つ目は編集委員会の活性化、二つ目は毎号を全て特集号化し、それに関連する行政情報、技術情報等を新たに加え、堅苦しさを一掃すること、

三つ目は機関誌の体裁を改めることです。

8月号から前述の編集方針が順次実施され、前月号から委員長方針にほぼ近い編集となっています。読者の方々は、これまでの機関誌と比べて違いにお気づきでしょうか。気が付いておられれば幸いですが、そうでなければ、巻頭言の最後にありますように、編集委員一同、一層の研鑽に努めていかねばならないと思います。

これまでの編集方針が抜本的に変わったことにより、編集委員一同大いにとまどっていますが、読者に親しまれ、社会に対してコンセプトを明確に、主張する機関誌を目指してゆきたいと思います。読者の方々のご意見を協会に是非ともお寄せ下さい。様々なご意見をお待ち申し上げております。

最後になりましたが、御多忙の中、ご執筆を頂いた方々に深く御礼申し上げます。

12月号予告 —小特集 建設施工にかかるシミュレーション技術—

- ・施工技術の研究とシミュレーションの利用
- ・機械施工におけるシミュレーション技術
- ・採石場の採掘計画及び緑化計画シミュレーション
- ・バーチャルリアリティー技術を利用した原子力発電所での建築/機電工事間コラボレーションの実施
- ・運搬システム支援ソフトウェアの現状
- ・鋼・コンクリート複合ラーメン橋のキャンチレバー架設—東九州自動車道今別府川橋—
- ・バーチによる投入土砂の堆積形状に関する予測手法と適用事例
- ・コンクリートの表面変状調査システム—トンネル覆工コンクリートの変状調査方法とその事例—

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	石川 正夫
今岡 亮司	上東 公民
岡崎 治義	加納研之助
桑垣 悅夫	後藤 勇
新開 節治	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
両角 常美	渡邊 和夫

編集委員長

佐野 正道

編集委員

星隈 順一	国土交通省
小幡 宏	国土交通省
西園 勝秀	国土交通省
佐藤 隆	農林水産省
伊藤 早直	原子力安全保安院
本多 明	日本鉄道建設公団
軍記 伸一	日本道路公団
新野 孝紀	首都高速道路公団
坂本 光重	本州四国連絡橋公団
山崎 研	水資源開発公団
高村 和典	日本下水道事業団
吉村 豊	電源開発
藤田謙二郎	大林組
西田 光行	鹿島
橋本 弘章	川崎重工業
岩本雄二郎	熊谷組
有光 秀雄	コベルコ建機
金津 守	コマツ
奥山 信博	清水建設
山口喜久一郎	新キャタピラー三菱
芳賀由紀夫	大成建設
星野 春夫	竹中工務店
加藤 謙	東亜建設工業
境 寿彦	日本国土開発
斎藤 徹	日本舗道
森 秀文	ハザマ
宮木 克己	日立建機
庄中 憲	施工技術総合研究所

No.645 「建設の機械化」

2003年11月号

(定価) 1部 840円 (本体 800円)
年間購読料 9,000円

平成15年11月20日印刷

平成15年11月25日発行 (毎月1回25日発行)

編集兼発行人 玉光弘明
印刷所 株式会社 技報堂

発行所 社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax. (03) 3432-0289; <http://www.jcmnet.or.jp/>
 施工技術総合研究所—〒417-0801 静岡県富士市大渕 3154 電話 (0545) 35-0212
 北海道支部—〒060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8 電話 (011) 231-4428
 東北支部—〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1 電話 (022) 222-3915
 北陸支部—〒951-8131 新潟市白山浦 1-614-5 電話 (026) 232-0160
 中部支部—〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26 電話 (052) 241-2394
 関西支部—〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4 電話 (06) 6941-8845
 中国支部—〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22 電話 (082) 221-6841
 四国支部—〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22 電話 (087) 821-8074
 九州支部—〒810-0041 福岡市中央区大名 1-12-56 電話 (092) 741-9380